

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南1-9-8
ケイ・アイビル2F
TEL 092-433-3338
FAX 092-433-3535
Mail : fukuciku@gmail.com



(HPはこちら)

2024
3月号

福岡地区労連

<24春闘地域総行動>

福岡県下60自治体議会採択めざす最低賃金意見書

=1,500円、全国一律、中小企業支援の3議題で=

福岡地区春闘共闘は2月16日を起点に24春闘地域総行動ゾーンに入りました。午前中は自治体議会事務局を訪問し、3月議会での最低賃金の意見書採択に向けて取り組みました。夕方は警固公園で開催された福岡県春闘共闘の24春闘総決起集会に結集しました。

最低賃金意見書採択、多くの議会で進む

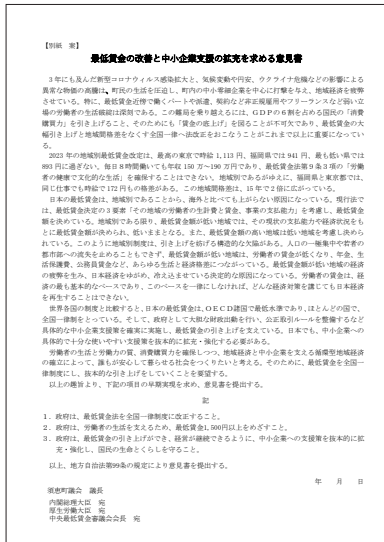
地域総行動期間に意見書採択で訪問したのは、福津市議会、篠栗町議会、久山町議会、須恵町議会です。23春闘で福岡県労連が筑豊・京築地区の議会で多くの最賃意見書を採択していることは、福岡県下の自治体では評判となっており、この流れを引き継ぐために昨

年の12月議会で粕谷町議会と宇美町議会が最賃意見書を全会一致で採択しました。

須恵町は、川口満浩議員に紹介議員となっ

ていただき、3月議会で上程し、委員会では可決され、本会議の結果を待っています。久山町は、議運で取り上げていただき、全員協議会で意見書が採択されました。篠栗町は、

今長谷武和議員と村瀬



意見書の請願説明で篠栗町議会議員へ訪問(左：村瀬町議 右：今長谷町議)

福岡県労連は23春闘の奮闘や地区労連の最賃アクションで福岡県をはじめ20議会で最賃意見書が採択され内閣総理大臣、中央最賃委員会宛に送られています。福岡地区春闘共闘は、福岡県下60自治体3分の1以上の議会で最賃意見書採択をめざして、24春闘の中心に位置づけ取り組みます。

当日の24春闘決起集会で、各産別から賃上げの闘いが報告されま

福岡県20議会で最賃意見書が採択

敬太郎議員に紹介議員になっていただき、委員会ではFコープ労組の長田書記長と渡邊県労連事務協次長が最賃意見書の説明に入り、

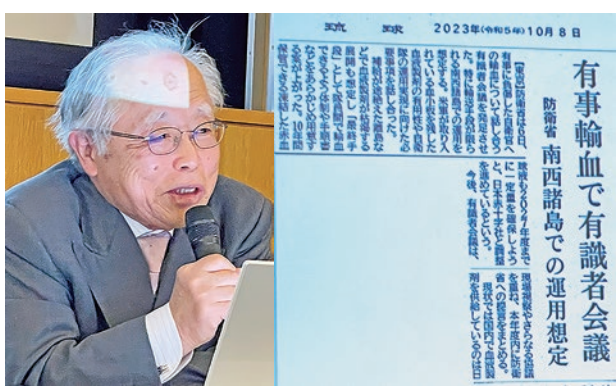
会期末の本会議で採決が図られます。福津市議会は、少数会派が多く、3月議会での紹介議員が決まりませんでした。6月議会に向けて紹介議員を探すことが課題となっています。

医療労働者の闘い

全医労では、昨年に引き続き、ストライキ

佐賀空港オスプレイ配備問題

佐賀空港自衛隊駐屯地建設工事差し止め訴訟の第1回口頭弁論が3月15日佐賀地方裁判所で開催され、原告から古賀初次さんと弁護団3名の意見陳述が行われました。次回は6月14日(金)15時から答弁書に対する反論を予定しています。当日は16時から意見陳述報告後、広島県弁護士会



わかりやすく具体的に説明をされる井上弁護士

有事輸血で有識者会議 防衛省 南西諸島での運用想定

佐賀空軍基地のオスプレイ配備は、何のた め?と題する学習会が行われました。講演 冒頭井上弁護士から、 ロシアのウクライナ侵 攻が始まることを事前 にアメリカが察知した のは、「輸血用血液製 剤の移動と備蓄」情報 というショックキングで リアルな説明からはじ まり、続けて防衛省の 「南西諸島での有事輸 血で有識者会議発足」 という新聞記事の説明 がされ、参加者は危機 感を突きつけられまし た。また九州内の陸自、 空自、海自の各自衛隊 基地全体が、南西諸島 有事で連携するように 準備されていることの 説明と、学習会最後に 井上弁護士は「佐賀駐 屯地と建設反対は重要 な運動になる」と指摘 して終わりました。戦 争の準備が 着々と進め られている 現実を、九 州内の労働 組合が学習 することが 求められま す。

(編集委員 内田)

(編集委員 恵藤)

〈3.10 国民春闘車両パレード〉 大企業は内部留保を還元して 雇用・生活・中小企業を守れ



空港周辺をトラックが並んで走行

建交労福岡県本部は、3月10日、多の津公園で集会を行い、国民春闘車両パレードを行いました。集会には、県労連、地区労連、福岡医療団労組から応援参加があり、三苦県労連議長代行と内田地区労連事務局長が応援のあいさつを行いました。集会後は、労働条件改善の横断幕を張ったトラックなど15台が市内をパレード走行しました。

(編集委員 松尾)



平和を訴える女性たち

2024年国際女性デー福岡集会が、3月9日(土)13時30分から福岡市内で開催されました。集会には参加者が予定より多く、追加の椅子を加え、追

(編集委員 恵藤)

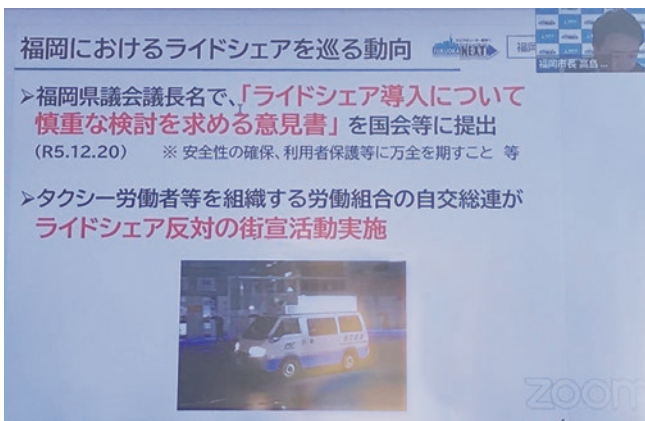
2024年国際女性デー 「圧巻の映画」その名を暴け

壁際に並べても座れないほどの110人が参加し会場は超満員。うち男性は30人程度参加されていました。主催者挨拶後は2時間9分に及ぶ映画「SHE SAID」(その名を暴け)を上映。映画は会場奥のスクリーン、字幕スーパー、満員で暗いという見づらい状況でしたが、みなさん映画に引き込まれていました。

- 最賃アクション・4.10 宣伝行動
- 4月10日(水) 18:00
- 博多駅筑紫口

○第95回福岡県中央統一メーデー

5月1日(水) 警固公園



河野太郎デジタル相に地元のライドシェア反対を報告する高島市長

タクシー労働者で組織する自交総連は、4月から「日本版ライドシェア」の必要性の基準や6月に国会で議論されるとみられていた「ライドシェア新法」について国土交通省要請を行いました。自交総連は、運行の管理もなく自家用車を使ったライドシェアの導入は認めないことを国交省に求めました。国交省は、「これまで大臣の国会答弁でも繰り返し返ってきているが、運行管理、車両整備について責任を負う主体を置かず、自家用車のドライバーのみが責任を負う形のライドシェアについては認められないという立場は、今後も変わらない。」と

回答しました。また、「4月からの新たな輸送サービス(日本版ライドシェア)については、タクシー会社が運行管理を行い、責任を負う限定的なものとなる。」と述べました。菅元首相らが推進しようとしている全面解禁の「ライドシェア新法」については、「議員の方々からライドシェアをやるべきとの議論があるが、国交省としては抵抗している。やりたいわけではなく、必要最低限にする為に、不足しているというエビデンス(根拠)を出して不足分を充足させようとしている。」

定期的な点検して、見直しもできる。当該地域でタクシーが充足されれば、自家用車活用事業は入れない方向で考えている。」と根拠を表明しました。福岡市では、規制改革会議に高島市長が出席し、4月からの「日本版ライドシェア」に関して、タクシー会社や労働組合の反対が強いことから福岡市の導入は困難であると述べていますが、一方で「ライドシェア新法」などの法整備を求めており、今後も闘いを強化しなければいけません。

(編集委員 内田)

〈国会議員要請行動〉 11人の仲間が国会議員会館で 12人の国会議員と懇談



国会議員会館で要請行動に挑む参加者

国公労連が主催する公務公共サービスの拡充を求める請願署名の、紹介議員を獲得する国会議員会館要請行動が3月8日に行われ、国公九州ブロックから4名、福岡県国公は2月21日(水)から7名の総勢11名の仲間が参加して要請行動を行いました。この行動で九州選出28名の衆参の国会議員に要請し、11人の国会議員本人と直接対談して要請できました。12人の国会議員本人に要請できたことは、福岡県国公をはじめとする各県国公が、国会議員会館での要請行動に向けて、事前に地元事務所への要請行動を行ったことです。特に福岡県国公は2月21日(水)

に13名の仲間が休暇をとって、福岡、北九州、筑豊、筑後地域への4班編制で議員地元事務所に要請したことが今回の成果につながりました。一人の議員は「大事なことです」と承認書にサインしました。事前の議員要請行動は今年で5回目になります。今回の要請行動に福岡県国公からは青年幹事2人が参加し、2人の青年幹事は3、4名の国会議員との懇談を経験し、「国会議員本人に直接会って話をする機会がないので楽しいです」と感想を述べました。

(編集委員 恵藤)

今後のスケジュール

- 総がかり平和の集い 3月24日(日) 13:00~15:00 警固公園